

今年の最強横綱は カブロス

りゅうのすけ (加藤竜之助部屋)

第25回全国かぶと虫相撲大会 結果

	しこ名	親方名
東の横綱 (最強横綱)	カブロス	加藤竜之助
西の横綱	由の富士	工藤 由暉
大 関	オオツノヒロガシ	遠藤 友太
大 関	ルシファー	阿部 友柊
関 脇	ムサシ龍	佐藤 勇心
関 脇	黒炎	六澤 修平
関 脇	シュラカブ	森谷 颯太
関 脇	ゴッドカブトSS	三澤 聖
関 脇	ももこうさぎ	松井萌々子
関 脇	さくら富士	後藤さくら
関 脇	ティークン	富田 識
関 脇	ピースケ	尾崎 陽和



見事優勝した加藤竜之助くんとカブロス



- 1 左から、桃色ウサビ (朝日町)、チェリン (寒河江市)、かぶくん、はながたべニちゃん (山形市)、タントくん (東根市)。大会を盛り上げるため、かぶくんのお友達が応援に来てくれました。
- 2 勇敢に戦うかぶと虫。親方の声援に応えようと、かぶと虫たちも頑張りました。
- 3 会場内のコースを回ってスタンプを集め、ソフトクリームをゲット。



目指せ最強横綱！ 全国かぶと虫相撲大会



7月20日、中山町の夏の恒例イベント「第25回全国かぶと虫相撲大会」が総合体育館で開催され、県内外から集まった約400人のちびっこ親方たちが、自慢のかぶと虫で最強横綱を目指しました。

行事の「はっけよい、のこった！」の声で取り組みが始まると、親方となった子どもたちは、かぶと虫力士に向かって「頑張れ！」「いけ、いけ！」と声援を送り、取組みの様子を見守りました。

急に方向転換をして下に降りていってしまおうというハプニングや、残り数秒からの大逆転など、見ごたえのある取組みが多数あり、子どもも大人も大興奮。繰り広げられる激戦に、会場は大変な盛り上がりを見せていました。

制限時間いっぱいまで競り合う接戦を制し、「最強横綱」の称号に輝いたのは、加藤竜之助くん(山形市・6歳)のかぶと虫「カブロス」。

竜之助くんは、「自信はあった。絶対勝つてくれると思った」とにっこり。「来年は自分で育てたかぶと虫で出てみたい」と早くも来年の大会への意欲を見せていました。

他にも、木登りレースやかぶと虫リレー、会場の外ではソフトクリームがもらえるスタンプラリーが開催されたほか、近隣の市町から「ゆるキャラ」たちが応援に駆けつけ、会場を盛り上げました。取組みで負けてしまい、悔しくて泣いてしまった子どもたちも、最後は笑顔でイベントを締めくくりました。

今年も、かぶと虫相撲大会は子どもたちにとって楽しい思い出となったようです。